

◆「経済倶楽部講演録」

バックナンバーのご案内

- *6月号 高橋和夫「トランプ政権と中東」 渡部恒雄「トランプ政権はどこに向かうのか？」
- 伊藤元重「内外経済の動きについて」 篠田英朗「日本の国際平和協力活動と憲法改正」
- *5月号 原田伊織「明治維新という〈過ち〉から何を学ぶか」
- 川島博之「戸籍アパルトヘイト国家、中国の未来」 歳川隆雄「今春以降の国内外情勢」 浜矩子「グローバル経済の行はよいよい帰りは恐い」
- *4月号 辺真一「平昌五輪後の朝鮮半島は和解放か、軍事衝突か？日本はどうなる？」 川島隆太「スマートエイジング」 認知症ゼロ社会を目指す東北大学の挑戦」 下斗米伸夫・小泉悠限部兼作・東郷和彦「プーチン政権下のロシアとこれからの日ロ関係」 熊野英生「2018年の日本経済を考える」

【編集後記】

国会の会期延長が与党のゴリ押しで決定して、いわゆるIR法案と公職選挙法改正が審議されています。IRといえはインベスターズ・リレーションのことだと思っていました。が、いつの間にか統合型リゾートが幅を利かせています。それも実態はカジノ賭博を合法化する法案なのです。これまでカジノ法案と呼んでいたマスメディアまでが、いつのまにかIR一色になったのは一体どういうことなのでしょう。か。

それに参議院の合区に対する該当選挙区向けの言い訳として持ち出された選挙法改正案に至っては党利党略そのものです。与党の良識は一体どこに行ったのでしょうか。

次号は、小島眞氏「成長著しいインドの政治経済の現状と展望」、石川一洋氏「ポストプーチンと日ロ関係」。吉崎達彦氏「地政学リスクと日本経済」を掲載予定です。

東洋経済 **経済倶楽部講演録** (2018年7月号)

2018(平成30)年7月20日発行

本書内容の複写・複製・転記載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 駒橋憲一 編集人 柴生田晴四

発行 東洋経済新報社
編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)

電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987

e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <http://www.keizaiclub.or.jp>

印刷・製本 東港出版印刷

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉